



「ユネスコ70周年記念式典 in 岡山」を開催

岡山ユネスコ協会副会長 池田満之

10月31日(土)10時~12時、100名近い方々にご参集いただき、岡山国際交流センターにて行いました。会場には、記念事業「私のまちのだからもの -ESD ユネスコ絵画展 in 岡山-」の特選作品の展示ならびに70周年関連の展示等も行いました。式典は、記念写真撮影から始まり、岡山ユネスコ協会の松畑熙一会長による開会挨拶、岡山市の大森雅夫市長による記念スピーチのあと、岡山市長と岡山ユネスコ協会会長と岡山ESD推進協議会会長(阿部宏史氏)に衆議院の逢沢一郎議員の4者ががっちり握手し、政官学民が連携してユネスコ運動を今後も推進していくことを誓い合いました。さらに、70周年記念プレゼンテーション「ユネスコの70年と岡山ユネスコ協会の活動の軌跡等」、70周年記念トーク、絵画展入選者の70周年特別表彰、ユネスコスクール認定校へのプレート授与、岡山県立岡山一宮高等学校ユネスコ部2年の山崎紀奈里さんによる活動発表(カンボジアでのスタディーツアーでの体験)と続いたあと、参加者全員が「未来へのメッセージ」を書き、発表しました。発表者の中には、次代を担う中学生や高校生のほか、長く岡山ユネスコ協会会長を務められた故三宅正勝先生の奥様など、深い思いのある方々のメッセージが続き、心を打たれました。最後は、岡山ユネスコ協会の藤木茂彦副会長のスピーチで終わりましたが、70周年に相応しいユネスコ運動の新たなる飛躍を感じられる会でした。





ユネスコスクールにおけるESD推進に向けて

岡山ユネスコ協会 理事 阿部宏史

ユネスコスクール(正式名称: ASPnet(Associated Schools Project Network))は、ユネスコ憲章に示されたユネスコの理想を実現するため、平和や国際的な連携を実践する学校のネットワーク組織として1953年に開始されました。2015年6月現在、世界182の国・地域で10,422校がユネスコスクールに加盟しています。ユネスコはASPnetが取り組むテーマとして「国連の優先分野」、「持続可能な開発のための教育(ESD)」、「平和と人権」、「異文化理解」の4つを掲げており、ESDはASPnetが推進すべき主要4分野の1つになっています。

日本では、文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会がユネスコスクールをESD推進拠点と位置づけて加盟校増加に取り組んだ結果、2015年5月19日現在で939校の幼稚園、小学校・中学校・高等学校及び教員養成系大学がユネスコスクールに参加しています。岡山県内では、小学校30校、中学校15校、高校8校、中高一貫1校の合計54校がユネスコスクールに認定されており、そのうち44校が岡山市内の学校です。

本協会の藤木副会長がニュースレターNo.40でも紹介したように、2014年は「国連ESDの10年」の最終年であり、2005年から10年間のESD取組成果を総括し、2015年以降のESD推進枠組みを議論する「ESDに関するユネスコ世界会議」が同年11月に岡山市と愛知県・名古屋市で開催されました。岡山市は「各種ステークホルダーの主たる会合」の開催地となり、ユネスコスクール関連の会議として、11月5日～7日に「Student(高校生)フォーラム」、「教員フォーラム」、「ユネスコスクール全国大会」の3会議で構成される「ユネスコスクール世界大会」が開催されました。また、世界会議後には「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)」が開始され、「政策的支援」、「機関包括型アプローチ」、「教育者」、「ユース」、「地域コミュニティ」の5分野を中心に、ESD取り組みの継続とスケールアップが図られています。日本ユネスコ国内委員会では、世界会議後の2015年3月にESD特別分科会を設置し、GAPの下でのESD推進方を議論して、同年8月に「持続可能な開発のための教育(ESD)の更なる推進に向けて」と題する報告書をまとめました。その中では、今後のESD推進方針を「ESDを広めるための取組」、「ESDを深める(実践力を高める)ための取組」、「国際的にESDを推進するための取組」の3つに分類して、ユネスコスクールにおけるESD推進方を体系化しています。
(<http://www.mext.go.jp/unesco/001/2015/1360636.htm>)

岡山ユネスコ協会では、これまで日本ユネスコ協会連盟が進めるESDパスポート事業を通じて、学校におけるESD活動の支援に取り組んできました。今後は、ESD推進に関する新たな指針をふまえながら、地方自治体、教育委員会、大学、市民団体、企業等の多様な主体と連携して、ユネスコスクール等への支援を充実していきたいと考えています。

岡山市立京山中学校SKF(総合文化発表会)岡山ユネスコ教室

岡山ユネスコ協会 理事 小藪 迪則

10月17日(土) SKFでユネスコ教室を担当しました。午前10時から30分毎、3回聴講生を入れ替えをして延べ34人に動植物の在来種外来種の現状と問題の有無をテーマに話をしました。

講義内容は、改良した西洋ミツバチが輸入されその特性が人間の生活に役立っていること。西洋タンポポと在来タンポポが生育特性の違いからミツバチと同じく、日本で共生できてタンポポの交雑種まで生育していること。戦前、防寒軍服の毛皮として使うために輸入して養殖していたヌートリアを、利用価値の低下によって捨てたことで特定外来種（駆除対象種）に指定されてしまっていること。

講義の目的は、身近な自然環境に目を向けて観察する動機にすることで、人間（自分）にとって、いい結果や悪い結果をもたらす原因は人間（自分）自らの行いからくることに気付いてもらうことです。

講義のあと、アンケート調査を実施したところ34名中32名（内1名は外国育ち）の生徒が自筆の感想と、マーク方式のアンケートに記入してくれました。これからはタンポポやヌートリアを注意して見たいとの感想もあったことをお知らせしておきます。回答してくれた全員にアンケート内容に関連して手紙を書き11月5日学校に届け、担任の先生から生徒に渡すようお願いしておきました。

1回だけの交流（30分）で目的に達することは全く不十分なので、関係各位の協力で何らの形で継続して行きたいと思っています。

次回取り上げるテーマとして①5大陸地域で起きた「人間の在来種外来種問題」と②将来あるかもしれない「外来種宇宙人は地球に来るか？」の二つについて尋ねたところ、どちらも31名が〇回答。在来種外来種のうち5大陸地域選択は、アメリカと日本どちらも22名で1位、2位オセアニア15名、3位ヨーロッパ、4位アフリカ、5位中東、6位東ヨーロッパ、7位東南アジアが選択されました。宇宙人についてはA「地球に来る能力とはどんな能力か」B「地球に来たら問題は起こるか？」C「その他全般」に分けて尋ねたところ、A17名、B11名、C3名という結果になりました。

アンケートの集計と各人の感想は事務局渋谷さんのところで保管してありますので是非ご覧ください。今回は不慣れのうえ不行き届きで、会員の皆さんに十分なお案内ができませんでしたが、次回ユネスコ教室の開催が決まりましたら日時、場所、テーマ、目的を明記してご案内しますので、一人でも多くのユネスコ会員と中学生と一緒に交流しませんか。

ユネスコスクール訪問（2015年夏期休業中）

岡山ユネスコ協会 理事 曾田 佳代子

ESDパスポート参加校〇〇校のうち、29校の小中高のユネスコスクールと意見交換をすることができました。高校生や担当の先生方から各校のESDの取組等を直接お聞きしましたが、昨年度のESD世界大会を契機に、各校の取組が着実に前進していることを実感しました。ユネスコスクールにはESDの推進拠点としての役割があり、ユネスコスクール相互間のネットワーク構築や関係諸機関・地域との連携が課題としてあります。この課題に対して、岡山ユネスコ協会では「ESDパスポート事業」への参加を呼びかけています。これは、地域におけるボランティア活動を通じて、主体的にESDを担う子どもを育てようとするものです。各校との交流を深め、ネットワークの構築を支援したいと考えています。



「第16回 平和の鐘を鳴らそう！in長泉寺」実施報告

岡山ユネスコ協会 理事 阿川 信幸

「第16回平和の鐘を鳴らそう」が8月15日長泉寺で開催されました。当日は40数名の方が参加して、ボランティア学生の山田紗智さんの司会のもと実施されました。

松畑会長の挨拶の後に、昨年に続きボランティア学生の林絵里菜さんが、「全ての人の生命を大切にします」と6つの「わたしの平和宣言」を朗読し、参加者全員で読み上げました。そのあとに1945年8月15日に玉音放送が流れた正午に合わせて鐘を鳴らし、平和な世界の実現を



祈りました。今年の「平和の話」は戦後70周年を迎え、戦争体験者が少なくなっていく中、平和な社会を維持していくにはどうすれば良いのか？考えるきっかけとして、アートを通じて社会問題（特に核兵器廃絶）を考える活動を行っている「PROJECT NOW 代表 安彦 恵里香さん(37歳)」のお話を聞きました。続いてバンド「Luzhin」のVo・Gtの西村 洋己さんの引き語りを聴きました。安彦さんのお話は平和について考えることもありましたが、私たちの活動を進める上で市民を巻き込む方法など参考になることが多々あり今後の活動に生かせればと思いました。

お知らせ

★ユネスコESDパスポート体験発表会

日時：12月25日（金）

場所：矢掛会場。9：00～12：00 やかげ文化センター

岡山会場。13：00～15：00 中国学園大学

30ポラン15ポラン達成者の表彰・小中高の体験交流会、ポスターセッション

★ユネスコ70周年記念展示の部として

「絵で伝えよう 私の町のたからもの絵画展」

平成28年5日から10日岡山学習センターにて入賞作品の展示

日本ユネスコ協会連盟 会長賞

岡山ユネスコ協会 会長賞

三宅正勝賞

優秀賞・優良賞・佳作 中学校39点

小学校60点



※5日の展示準備（9：00～12：00）10日（13：00～15：00）表彰式の手伝いをお願いします。

★2015年岡山ユネスコ・忘年会 12月25日（土）12：00～14：00

岡山ロイヤルホテル1階レストラン 会費 2000円

二か月に一回、ランチミーティングをしていますが、12月はバイキングをしていないので食事が予約になります。返信はがきを同封しています。20日までに返信下さるようお願いいたします。事務局

<編集後記>

今年もあと残すところ1か月余りとなり、岡山駅周辺ではクリスマスのイルミネーションが目立つ時期となりました。みなさまいかがお過ごしですか？

会員の皆様方には、ユネスコの活動について理解していただき、今後のご協力をお願いいたします。ニュースレターを通して、会員の皆様からのご意見、ご感想をどしどし取り入れていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。連絡はメールでもかまいません。（理事 難波芳子）

発行 岡山ユネスコ協会
〒701-0197 岡山市北区庭瀬 83 番地 中国学園大学・中国短期大学内
☎ 086-293-1956 FAX 086-293-1957
ホームページアドレス：<http://unesco.or.jp/okayama/>
E-mail：okayama@unesco.or.jp

